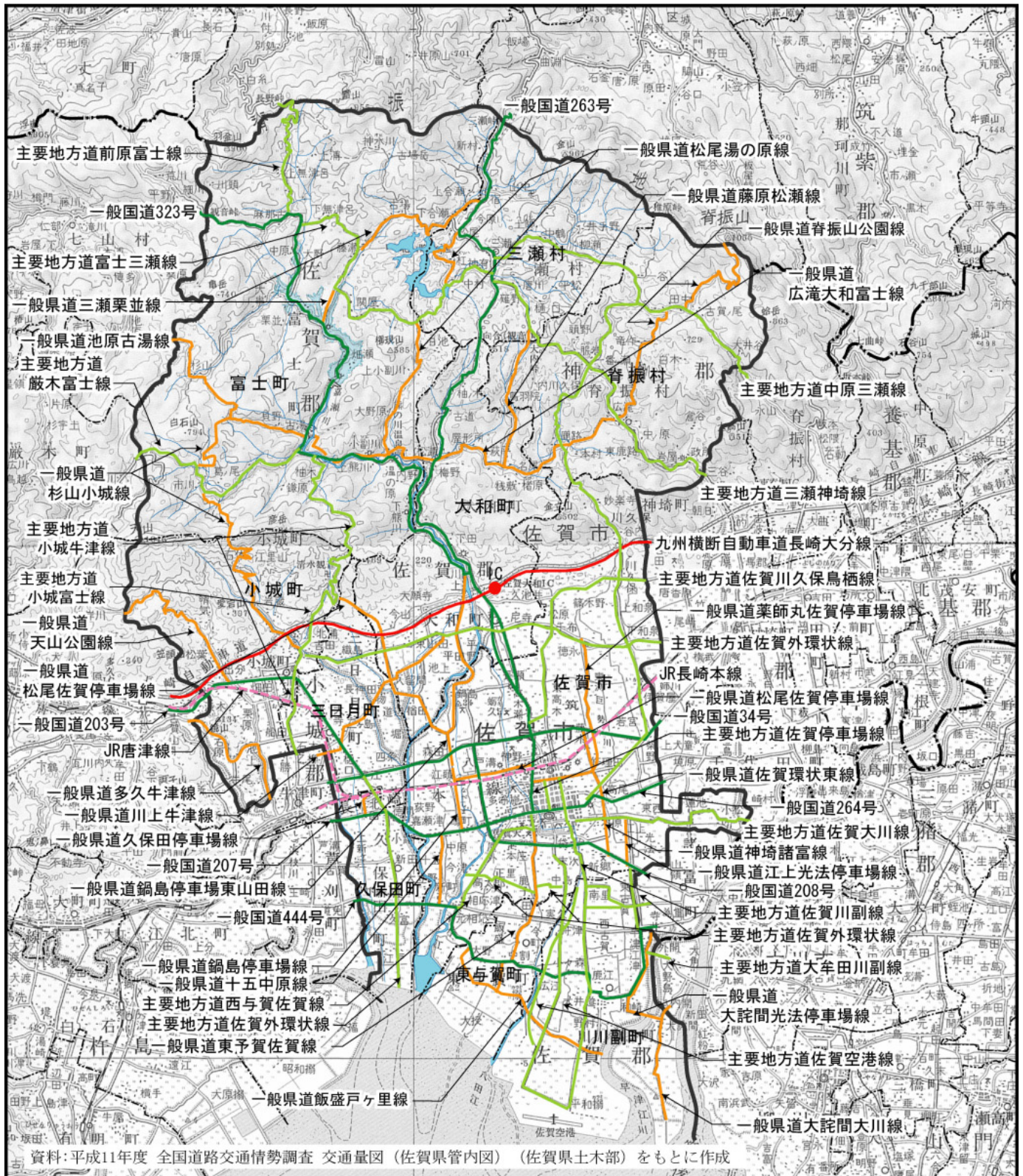


2.2.4 交通の状況

社会的状況の調査範囲における交通の状況を図 2.2.4-1 に示す。

主要な道路としては、九州横断自動車道長崎大分線が佐賀市、大和町、小城町及び三日月町を通過しており、大和町には佐賀大和インターチェンジがある。一般国道では 34 号、203 号、207 号、208 号、263 号、264 号、323 号及び 444 号が通過しており、一般国道 323 号については、対象事業実施区域と佐賀市街地とを結ぶ幹線道路となっている。また、鉄道は佐賀市、三日月町及び久保田町に JR 長崎本線が通過しており、小城町と三日月町には JR 唐津線が通過している。

平成 11 年度の交通量は、一般国道 34 号(佐賀市若宮町 3 丁目)で平日 40,757 台/12 時間と最も多くなっている他、一般国道 323 号における対象事業実施区域の最寄り地点(富士町西畑瀬)では、平日 2,878 台/12 時間、休日 3,443 台/12 時間となっている。



凡例

- : ダム堤体
- : 貯水予定区域
- : 社会的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 高速道路
- : 一般国道
- : 主要地方道
- : 一般県道
- : JR線



1:200,000

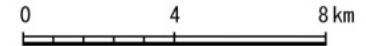
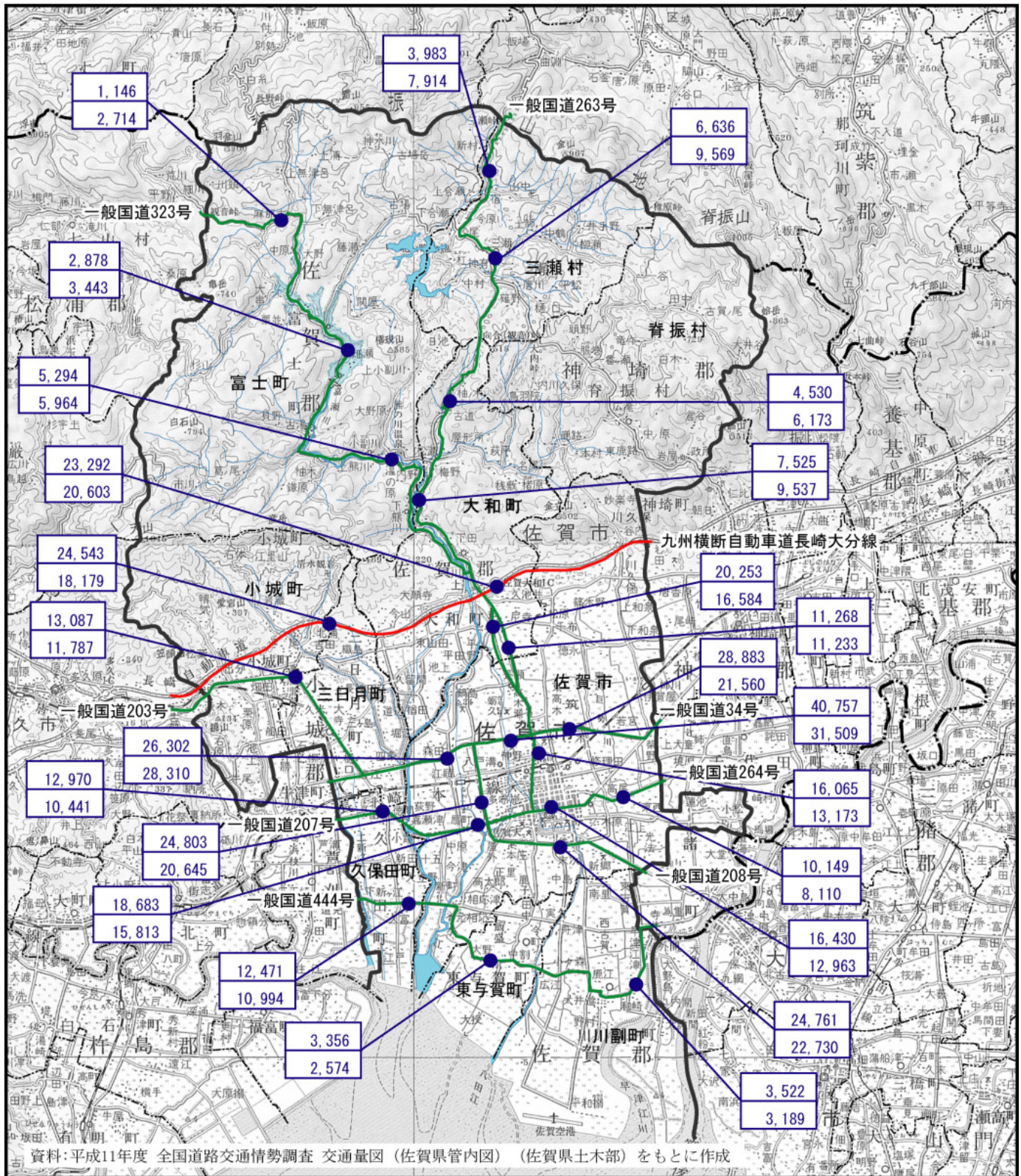


図2.2.4-1(1)
交通の状況(主要な道路)



凡例

- : ダム堤体
- : 貯水予定区域
- : 社会的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 高速道路
- : 一般国道
- | | |
|----|-----------|
| 平日 | : 12時間交通量 |
| 休日 | : (台) |



1:200,000

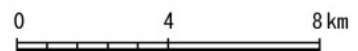


図2.2.4-1(2)
交通の状況
(高速道路及び一般国道)